

# 防災気象情報が 新しくなりました

国土交通省と気象庁は、新たな防災気象情報の運用を開始しました。  
 問 市安全安心対策課 ☎内線1181  
 水戸地方気象台 ☎029-224-1106

## 主な変更点

- ▶ 警報・注意報の情報名に「レベル」が付記されます
- ▶ 河川氾濫の特別警報が新設されます
- ▶ 警戒レベル4相当の情報は「危険警報」として発表されます

気象庁  
ホームページ



	河川氾濫 1級河川などの 大河川の氾濫	大雨 低地の浸水や 大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地のがけ崩れや 土石流	高潮 海面の上昇や 波の打ち上げによる浸水	(警戒レベルごとの) 住民がとるべき行動
警戒レベル 5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報	命の危険 直ちに安全確保!
.....<警戒レベル4までに危険な場所から必ず避難!>.....					
警戒レベル 4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報	危険な場所から全員避難
警戒レベル 3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報	避難に時間を要する方は 早めに避難、避難の準備など
警戒レベル 2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報	避難行動を確認 (避難場所や避難ルート、避難のタイ ミングなど)
警戒レベル 1	早期注意情報				災害への心構えを高める



## 耳で聴くハザードマップを 活用した災害対策

外国人や視覚に障害のある方などが、平時から災害時リスクなどを認識し、早めの避難につなげることを目的として、「耳で聴くハザードマップ」サービスが利用できるようになりました。スマートフォンなどを活用し、ハザードマップの情報などを多言語や音声で認識できます。  
 問 安全安心対策課 ☎内線1181

### 💡 耳で聴くハザードマップでできること

- 自宅などの災害リスクを音声読み上げで確認
- 最寄りの避難場所まで音声や振動で誘導
- 警報や注意報、避難情報を音声で確認
- 多言語(日本語、英語、中国語、韓国語、ベトナム語)で使用可能

### 利用方法

### まずは、アプリをダウンロード!

「耳で聴くハザードマップ」の利用には、  
 「Uni-Voice Blind」(視覚に障害のある方向け)、  
 「Uni-Voice」(外国の方向け)アプリのダウンロードが必要です。  
 ※アプリのダウンロード方法や使い方、各機能などの詳細は、市ホームページをご確認ください。

市ホーム  
ページ



①アプリをダウンロードし、初期設定を行う。トップ画面の「現在地情報」をタップします  
 ▶「Uni-Voice Blind」(ページ上部)



▶「Uni-Voice」(ページ下部)

②GPSで現在地を特定し、気象情報などを音声で確認できます

③画面上部にある「ハザードマップ」のボタンをタップします



④②で特定した地点や、周辺のハザードマップの情報が音声で確認できます  
 ※現在地以外で閲覧したい場合、②の画面で住所や施設名を検索してください

⑤緑のボタン「周辺の緊急避難場所」から、周辺の避難場所を近い順に確認できます



## 井野体育館が7月1日新規開館します

問 スポーツ振興課 ☎内線3154

旧取手第一中学校体育館の耐震改修工事が完了後、新たに「取手市立井野体育館」として7月1日(水)から開館します。市内のクラブ活動などにご利用ください。  
 ◎ご利用方法など詳細は市ホームページをご確認ください。



市ホーム  
ページ

